

県内初 福井で初めてを掲示しました！

～福井豪雨15年イベントで「まるごとまちごとハザードマップ(実績浸水深)」をお披露目～



- 平成16年の福井豪雨では、足羽川の堤防が決壊し県庁所在地である福井市内で氾濫により広く浸水しました。
- 昨年の平成30年7月豪雨では西日本で平成最悪の水害が発生したことを踏まえ、今後も全国各地で水害に対する警戒が必要で日頃の備えが重要です。
- 今回、福井豪雨発生から15年が経過した節目に、当時の水害記録を「まるごとまちごとハザードマップ」として標識(実績浸水深)を掲示しました。
(堤防決壊箇所付近の一本木地蔵尊の外壁に国・県・市の三者で2枚設置)

福井豪雨15年イベントにてお披露目しました

福井豪雨による被災経験を過去のものとせず次世代へ継承することとして、木田地区自治連合会等の主催により7月15日(祝)18時より堤防決壊地点で「エコキャンドルをみんなで灯そう～足羽川の復興のひかり～」が開催されました。



堤防決壊区間に並んだエコキャンドル



福井豪雨のパネル展示に見入る皆さま

【実施概要】

設置日：令和元年7月15日(祝)
設置箇所：福井市春日1丁目地先(一本木地蔵尊)
設置機関：福井河川国道事務所・福井県・福井市
設置内容：まるごとまちごとハザードマップ標識(JIS Z 8210)
QRコードから福井豪雨時の動画が閲覧できます

【問い合わせ先】

福井河川国道事務所
河川管理第一課
〒918-8015福井市花堂南2-14-7
TEL 0776-35-2661

